

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	放課後児童クラブ運営事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	430304	決算付属資料	234	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	平成17年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	児童福祉法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市立小学校に在籍する小学生の保護者等が、就労等の理由で昼間不在である児童に対し、放課後や学校休業日に安心して生活する場所を提供し、見守りを行うとともに、保護者の就労と子育ての両立を支援する。									
	対象者	放課後児童クラブ登録児童	対象者数	1,655	単位あたりコスト	113.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	(委託)社会福祉法人 上豊富福祉会 (補助)天津、上川口、佐賀、上六人部、中六人部放課後児童クラブ NPOこもれび									
	事業概要	開設日：4月1日から翌年3月1日まで(日曜日及び祝祭日、12月29日から1月3日を除く) 開設時間：平日(月曜日から金曜日)下校から午後7時まで(土曜日及び振替休日)午前7時45分から午後7時まで 長期休業期間(春・夏・冬)午前7時45分から午後7時まで 開設場所：直営12箇所(悼明・昭和・大正・雀部・庵我・修斉・遷喬・下六人部・成仁・三和・夜久野・大江) 委託1箇所(上豊富) 地元6箇所(金谷・上川口・佐賀・上六人部・天津・中六人部) ※ 利用は事前登録制で、使用料が必要									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費				
		賃金	児童の見守りに従事する指導員の賃金				120,204				
負担金補助及び交付金		運営補助金(金谷・上川口・佐賀・上六人部・天津・中六人部)				17,188					
委託料		上豊富業務委託、消防設備点検業務、除草業務等				5,706					
需用費		消耗品費(教材教具、光熱水費、通信運搬費等)				5,636					
役務費、備品購入費他		報償費171、旅費31、役務費3,526、使用料及び賃借料188、備品購入費964				4,880					
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	200,477	159,359	160,066	160,304	160,516					
		②補正予算										
		③流充用額	△ 25,000	0	△ 216							
		④繰越額計	35,000	0	0	0	0					
	前年度繰越											
		次年度繰越										
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	67,281	1,273	994	160,304	53,028					
		国支出金	21,996	33,554	32,732		30,679					
		府支出金	49,818	43,639	29,658		30,679					
		地方債	28,300	0	0							
		その他特財	43,082	80,893	96,466		46,130					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	子ども子育て支援交付金	種類	国府支出金	実績金額	62,390	決算付属資料	20・28	頁		
		特財名称	放課後児童クラブ使用料	種類	使用料	実績金額	51,567	決算付属資料	10・12	頁		
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	2.1/2	2.48 / 2	2.8 / 2	2.8 / 2						
⑤概算人件費		21,800	24,840	27,400	27,400							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		232,277	184,199	187,250	187,704							
⑦執行額		192,473	157,423	153,614								
執行率 (⑦/⑥)×100		91.4%	98.8%	96.1%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		保護者アンケートによるプラス評価	%	91/90	91/90	93/91	93/91	/91
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		児童クラブ開設学区数	校区	23/23	23/23	21/21	21/21	21
		単位あたりコスト		8368.4	6844.5	7315.0		
		児童クラブ支援の単位数	単位	27/27	27/27	27/27	25/25	27
単位あたりコスト		7128.6	5830.5	5689.4				

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・核家族化や女性の社会進出に伴い、利用ニーズは年々高まっている。特に、1から3年生までと、夏季休業中の利用率が高い。 ・19箇所中7箇所を委託と地元で運営している。今後の委託運営について、十分な検証等を行う。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・平成30年7月使用分より使用料の改定と減免制度の拡充を行う。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・成果目標は、過去の登録児童数の経年変化から設定をしているが、登録解除により年間を通じて増減がある。 ・活動実績は、1単位あたりの児童数を国の基準に近づけて単位数を設定したいと考えるが、指導員数及び利用可能専用教室数の確保不足により目標値が達成できない可能性がある。また、運営方法や運営場所の検討が必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>●核家族化や共働き家庭の増加に対応し、保護者の就労時に小学生を安心して預けられることは最も重要なことである。その受け皿となる放課後児童クラブの設置は必要不可欠なものであり、安心・安全な環境を整えることができた。</p> <p>●年度末に、保護者アンケートを取得して利用の満足度を図っている。「子どもは、放課後児童クラブで楽しく過ごしている。」の回答が93.6%と最も高い評価であった。他、指導員の見守りや対応等でも好評価を得ることができた。</p>	
	今後の課題及び方向性	<p>●活動実績は、国が示す1単位（支援の集団の規模、概ね40人以下）の児童数に、より近づけて単位数の目標値を設定したいと考えるが、現在本市においては、俣明・昭和・雀部で1単位最大70人程度となっており、指導員及び専用教室の確保が必要である。</p> <p>●小学校の統廃合等の状況に応じて、放課後児童クラブの設置学区や運営形態についても検討し、必要に応じた施設整備が重要になると考える。</p> <p>●児童の発達段階や特性などに応じた見守りや指導ができるように、更に指導員の資質向上が重要である。</p>		

		所見
庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
	三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>■平成30年度に使用料及び減免制度の改定を行ったため、令和2年度については、児童クラブの利用状況等を確認し、継続的な事業運営の検証を行う。</p> <p>■児童の安心・安全を確認するため、職員（指導員）については、令和2年度から会計年度任用職員として、身分保障等を行い、全体的な資質の向上を図る。</p>
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況（対H31） <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	教育委員会 生涯学習課												
	作成責任者	八瀬 正雄												
	事業名	放課後児童クラブ整備事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	430399	決算付属資料	234	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	平成30年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	児童福祉法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	放課後児童クラブ利用児童の増加に対応し、管理業務の効率化を図るとともに、児童の安心安全な見守りの場を保障するために必要な改修及び整備を行う。									
	対象者	放課後児童クラブ登録児童(直営、委託のみ)	対象者数	1,578	単位あたりコスト	5.6					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	株式会社システムリサーチ									
	事業概要	○子ども子育て支援システムの改修を行い、管理業務の効率化を更に進める。 ○既存エアコンの老朽化に伴い、改修工事を行うことで、児童にとって安全で心地よい生活の場を保障する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費		
	工事請負費	修斉、省部放課後児童クラブエアコン設置工事						3,631			
	委託料	子ども子育て支援システム改修						702			
	関連事業										

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	0	6,966	4,786	5,106	3,366				
		②補正予算	0	0							
		③流充用額			216						
		④繰越額計	0	0	0	0	0				
		前年度繰越									
		次年度繰越									
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	0	3,166	1,802	1,406	1,166				
		国支出金	0	0	0						
		府支出金	0	0	0						
		地方債	0	3,800	3,200	3,700	2,200				
		その他特財	0	0							
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域活性化事業債		種類	市債	実績金額	3,200	決算付属資料	50	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0/0	0.57 / 0	0.47 / 0	0.47 / 0					
⑤概算人件費		0	4,560	3,760	3,760						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		0	11,526	8,762	8,866						
⑦執行額		0	5,225	4,333							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		-	75.0%	86.6%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		必要な施設整備	箇所	-	9/18	11/18	11/18	/18
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		年間登録児童数	人	-	1,650	1,655	1,660	1700
		単位あたりコスト		-	3.2	2.6		
		児童クラブ支援の単位数	単位	-	27/27	27/27	27/27	27
	単位あたりコスト		-	193.5	160.5			

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	<ul style="list-style-type: none"> 核家族化や女性の社会進出に伴い、利用ニーズは年々高まっている。特に、1から3年生までと、夏季休業中の利用率が高い。 19箇所中7箇所を委託と地元で運営している。今後の委託運営については、十分な検証等が必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年7月使用分より使用料の改定と減免制度の拡充を行う。 児童の良好な健康状態を保持しながら見守りを行うためには必要である。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は、過去の登録児童数の経年変化から設定をしているが、登録解除により年間を通じて増減がある。 活動実績は、1単位あたりの児童数を国の基準に近づけて単位数を設定したいと考えるが、指導員数及び利用可能専用教室数の確保不足により目標値が達成できない可能性がある。また、運営方法や運営場所の検討が必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> 核家族化や共働き家庭の増加に対応し、保護者の就労時に小学生を安心して預けられることは最も重要なことである。その受け皿となる放課後児童クラブの設置は必要不可欠なものであり、安心・安全な、環境を整えることができた。 		
今後の課題及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の統廃合等の状況に応じて、放課後児童クラブの設置学区や運営形態についても検討し、必要に応じた施設整備が重要になると考える。（優先順位：1 三和、2 大江、3 夜久野、4 六人部とし、新棟建設の必要性についても検討し、関係機関との連絡調整を図る。） 活動実績は、国が示す1単位（支援の集団の規模、概ね40人以下）の児童数に、より近づけて単位数の目標値を設定したいと考えるが、現在本市においては、埴明・昭和・雀部で1単位最大70人程度となっており、指導員及び専用教室の確保が必要がある。今後も必要に応じた施設整備が不可欠である。 			

庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	所見
	三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	所見

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況（対H31） <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	民間保育所運営事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費	会計	一般会計	事業コード	430101	決算付属資料	132	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	昭和63年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	民間認可保育所における保育の質、量の向上を図るため、補助制度の実施により急増する保育ニーズに対応できる園経営を行うことができることを目的とする。									
	対象者	民間認可保育園利用者、保育園	対象者数	2,088	単位あたりコスト	105.6					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	民間認可保育園									
	事業概要	民間認可保育所及び地域型保育施設(小規模保育)への補助金助成。利用者への決定内容(入所、料金等)通知。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		賃金	臨時職員賃金							706	
需用費		決定通知などの発送							316		
負担金補助及び交付金		民間保育園への補助金							196,793		
役務費									1,242		
旅費・扶助費									38		
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	228,663	235,713	229,782	209,526	209,860			
	②補正予算	16,320	0	△ 14,552					
	③流充用額			△ 633					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越		0							
	次年度繰越		0						
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	190,783	196,503	188,113	186,440	184,664			
	国支出金	24,243	11,753	12,574	10,757	11,724			
	府支出金	29,517	27,039	13,074	11,040	11,757			
	地方債	0	0						
	その他特財	440	418	836	1,289	1,715			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	子ども・子育て支援交付金(国)	種類	国支出金	実績金額	8,025	決算付属資料	16	頁
	特財名称	子ども・子育て支援交付金(府)	種類	府支出金	実績金額	7,251	決算付属資料	24	頁
人件費	0.71/0	0.72 / 0	0.73 / 0	0.73 / 0					
⑤概算人件費	5,680	5,760	5,840	5,840					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	250,663	241,473	220,437	215,366					
⑦執行額	229,280	224,751	199,095	0					
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	93.6%	95.3%	92.8%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		待機児童数	人	0	0	0	/	0
	申込に対する入所率(4/1現在)	%	99 / 98	99 / 98	98 / 98	/	98	98%
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	入園児童数(定員)(3月末時点)	人	2,073 / 1,830	2,099 / 1,880	2,087/1,880	/	1880	2020
	単位あたりコスト		110.6	107.0	95.4			106.3
	障害児保育実施園(補助申請園)	園	12 / 20	12 / 20	12 / 20	/	20	20
	単位あたりコスト		19106.7	18729.3	16591.3			10741.5

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	本市では待機児童は発生していないが、希望する園に入所できない方が発生している実態もある。入園希望の多い園の定員増加のため、事業の必要性は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	法人が実施する保育に関する各事業に対して行う補助金が主な歳出内容である。国庫及び府費を活用して、ICTの取組補助一時預かり事業にどへの補助を行っているが、市単費で実施している補助については、必要に応じて見直しを行っていく。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	民間保育園では多くが施設・職員の配置から可能な限り定員を超えて児童の受け入れを行っている状況である。 保護者の入園希望に応え、また保育園の安全な環境、職員の処遇改善を行うことで安定的な運営を目指す。そのためにより有効な制度の実施のため、先行事例等の分析を今後も行っていく。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		本市には、民間で20園の保育所があり、保育園児の約7割が民間園に在籍している。よって、保育の量・質ともに拡充していくには、民間園に対して人員確保や研修参加への補助、またICTへの取組の補助や、在園児以外の保育ニーズに応える一時預かり事業などへの補助を実施していく必要がある。 国庫・府費の補助を活用することはもちろんだが、障害児受入れのための加配保育士への補助や土曜日保育補助など、全ての子どもに保育サービスを提供するため市の独自メニューとして支援している。 保育士確保にも繋がり、待機児童数は0かつ申し込みに対する入所率も98%以上が続き、市内の保育の受け皿確保に、一定の成果を挙げている。	
今後の課題及び方向性		保育にニーズの高まりにより、保育園の必要性・重要性が注目される中、依然として保育士の待遇は十分なものではなく、安定的な職員確保が難しいところである。 また、利用者ニーズの的確な把握に努めることが必要であり、ニーズに応じて様々な保育事業を進めていく必要がある。 しかし、補助内容や金額には上限があり、事業者負担も必要となる。保育の受け皿確保のため、更なる補助の拡大を国や府に要望していく必要がある。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	保育所委託事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童措置費	会計	一般会計	事業コード	430103	決算付属資料	136	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	昭和40年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	子どもの健全な心身の発達と保護者の就労支援を図るため、民間認可保育所に保育の実施を委託する。併せて、地域型保育事業を行う事業者に対して、給付費を支払い、保育需要が高い低年齢児の保育環境を充実させる。									
	対象者	市内民間・地域型認可保育園、市外公立・民間保育園・子ども園利用者	対象者数	2,191	単位あたりコスト	1,033.9					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	民間認可保育園、他市町村									
	事業概要	保育業務を委託している民間認可保育所等に対し、運営にかかる費用として委託料を支払う。委託費については、保育所の所在地域や施設規模等により子ども・子育て支援法において定価が児童の年齢毎に定められており、毎月の入所児童数により決定する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費							
	委託料	市内・市外(委託)民営保育園	2,173,342								
	負担金補助及び交付金	市内小規模保育園、市外(委託)認定こども園、市外(委託)公立保育園	79,365								
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	1,972,572	2,100,515	2,218,257	2,285,616	2,457,982			
	②補正予算			38,052					
	③流充用額	91,247	106,480	0					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越			0						
			0						
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	619,593	648,387	692,799	726,881	570,025			
	国支出金	653,235	713,157	726,420	720,554	1,132,190			
	府支出金	358,584	384,303	373,901	363,944	562,664			
	地方債	0	0						
	その他特財	432,407	461,148	463,189	474,237	193,103			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	保育所運営費(私立)	種類	国支出金	実績金額	726,931	決算付属資料	14	頁
	特財名称	保育所運営費(私立)	種類	府支出金	実績金額	333,831	決算付属資料	22	頁
人件費	0.62/0	0.67 / 0	1.13 / 0	1.13 / 0					
⑤概算人件費	4,960	5,360	9,040	9,040					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,068,779	2,212,355	2,265,349	2,294,656					
⑦執行額	2,063,819	2,206,848	2,252,707						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	99.8%	0.0%					

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	入所児童数(定員数(市内園))(3月末)	人	2,073 / 1,830	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	入所児童数(定員数(市内園))(3月末)	人	2,073 / 1,830	2,099 / 1,880	2,087/1,880	/ 1,880	2020
	単位あたりコスト		995.5	1051.3	1079.4		106.3
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	児童福祉法及び子ども・子育て支援法において、日中の保育が必要な児童を保育所において保育しなければいけないと規定されており、今後の市民・社会ニーズからもさらに必要性は高くなる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	委託料については、公定価格による運営費の支払いであるが、民間認可保育所の運営については、国・府の補助があるため、補助がない公立保育所よりも事業の効率性が高くコストの削減に繋がる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	保育を必要とする児童への保育だけではなく、保護者の就労支援などによる経済への波及効果も望める。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	近年の保育所利用希望者増加傾向に対して、補助制度による保育園の安定した経営及び定員増により、待機児童数0という数字を維持することができていることについては一定の評価をすることができる。ただし、個別の理由により保育所をキャンセル待ちされている方も多く、市街地の保育所入所ニーズは高く、受け皿を必要としている。		
今後の課題及び方向性	核家族化や共働き世帯の増加により、保育所への入所希望児童は増加傾向にある。民間保育園は定員を超過しても許容の範囲で受け入れをしているが、保育士不足等により、途中入所の希望については、保育の必要性ある児童であっても入所が困難となる状況がある。そのため、待機児童の抑制にむけ、保育士の人材確保が今後の課題となる。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	公立保育所運営事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費	会計	一般会計	事業コード	430104	決算付属資料	136	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	昭和63(1988)												
	終了予定年度	-												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	保育所生活の中で子どもたちが生涯にわたり生きる生きる力の基礎を培うと共に、乳幼児にふさわしい生活が豊かに展開できるように保育内容を構築し、安心安全な環境を保つための管理運営をすることで増加する保育ニーズに対応する。									
	対象者	公立保育所利用者(3月当初)	対象者数	617	単位あたりコスト	513.5					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	公立保育園8園の運営にかかる経費を支出									
	事業概要										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		報酬	公立保育所嘱託内科・歯科医への報酬							4,328	
賃金		臨時職員賃金							187,151		
需用費		物品の購入・修繕、賄材料費等							74,341		
委託料		通園バス運行、機会警備等に係る委託費							19,181		
役員費、備品購入費 他	備品購入、保菌検査等 他							7,871			
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	298,462	308,874	300,361	283,146	286,629					
		②補正予算			0							
		③流充用額	6,163	0	2,439							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越			0	0	0						
		次年度繰越		0	0	0						
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	164,077	164,077	160,365	126,076	226,149					
		国支出金	7,496	2,882	2,904	3,725	2,985					
		府支出金	14,276	8,179	5,855	6,356	2,808					
		地方債	0	0	0	0						
	その他特財	128,576	133,736	133,676	146,989	54,687						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	利用者負担額	種類	使用料及び手数料	実績金額	121,926	決算付属資料	8	頁		
		特財名称	保育対策総合支援事業	種類	国支出金	実績金額	807	決算付属資料	16	頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	51.23/0.95	50.51 / 0.95	1.75 / 0	1.75 / 0						
⑤概算人件費		412,215	406,455	14,000	14,000							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		716,840	715,329	316,800	297,146							
⑦執行額		280,699	292,119	292,872	0							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		92.1%	94.6%	96.7%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		待機児童数	人	0/0	0/0	0/0	/ 0	0
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入所児童数(定員)(3月末)	人	548 / 595	557 / 595	553 / 575	/ 575	575
		単位あたりコスト		512.2	524.5	529.2		
市外受入児童数(見込数)(3月末)	人	8 / 11	6 / 8	6 / 6	/ 6	6		
単位あたりコスト		35087.4	48686.5	48812.0				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	家庭での保育の受けられない児童については市に保育の義務が課せられており、また、就労形態の多様化と保育希望者の増加により本事業の必要性は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	施設の老朽化、備品の経年劣化が進む中、限られた財源の中で工夫しながら保育を実施している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	利用者である保護者のニーズとしては待機児童とならないことが第一と考えられ、現時点で「待機児童0」を維持することが必要
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		現時点において「待機児童0」を維持することができており、その点において一定の評価ができる。	
今後の課題及び方向性		施設の老朽化と備品の経年劣化が進む中、限られた財源の中で質の高い保育を提供しなければならず、同時に児童が安心安全な環境で保育を受けるための財源を確保しながら事業を進めていかなければならない。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	公立保育所環境整備事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費	会計	一般会計	事業コード	430110	決算付属資料	136・138	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	平成1年(1989年)												
	終了予定年度	-												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	児童福祉法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	老朽化が進む公立保育所の改修等施設整備を行い、保育が必要な子どもの保育環境を良好にする。									
	対象者	公立保育所利用者(3月当初)	対象者数	617	単位あたりコスト	13.6					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	上六人部保育園:子育て支援室エアコン設置工事									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費			
	工事請負費	上六人部保育園子育て支援室エアコン設置工事					2,640				
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	10,000	8,800	7,200	8,000	21,539				
	②補正予算			0						
	③流充用額	0	0	0						
	④繰越額計	4,027	4,973	0	0	0				
	前年度繰越		0	0	0					
	次年度繰越		0	0	0					
予算と執行の状況	一般財源	8,227	12,673	0	0	21,539				
	国支支出金	0	0	0	0					
	府支支出金	0	0	0	0					
	地方債	5,800	1,100	7,200	8,000					
	その他特財	0	0	0	0	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	公立保育所環境整備事業(みらい戦略一括交付金)		種類	府支支出金	実績金額	1,275	決算付属資料	24	頁
	特財名称	公立保育所環境整備事業基金繰入		種類	基金繰入金	実績金額	1,321	決算付属資料	38	頁
人件費	0.15/0	0.1 / 0	0.15 / 0	0.15 / 0						
⑤概算人件費	1,200	800	1,200	1,200	1,200					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	15,227	14,573	8,400	9,200						
⑦執行額	13,664	10,095	2,640	8,000						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	97.4%	73.3%	36.7%	100.0%						

業績指標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
			成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	公立認可保育所入所定員	人	626 / 655	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	公立認可保育所入所率	%	95.5 / 87.2	96.6 / 94.8	96.8/97.0	/ 100	100
	単位あたりコスト		143.1	104.5	27.2		
	単位あたりコスト		/	/	/	/	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	本市では現時点で待機児童は発生していないが、希望する園に入所できない方が発生している実態もある。保育の受け皿を確保し、安心安全な保育を提供するため必要な事業である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	公立園の施設整備に対しては国府の補助制度がなく、必要度・優先順位を見極めながら実施していく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	事業の実施により、安全面・衛生面等、保育環境の改善・向上が図られている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	本市には、公立8園の認可保育所があるが、公立園の施設整備に対しては国府の補助制度がない。しかし、保育の受け皿確保及び安心安全な保育環境の維持を施設整備により、進めていく必要があり、一定の成果を挙げている。		
今後の課題及び方向性	今後も利用者ニーズの的確な把握に努めながら施設整備を進めていく必要があるが、実施場所や手法については公共施設マネジメントの方針も踏まえて検討していかなければならない。 また財源確保のため、新たな補助制度の創設を国や府に要望していく必要がある。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室											
	作成責任者	横山 尚子											
	事業名	保育園災害復旧事業											
	会計情報	款	災害復旧費	項	厚生労働災害復旧費	目	民生施設災害復旧費	会計	一般会計	事業コード	430155	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる								
	開始年度	平成30年度											
	終了予定年度	平成31年度											
	関連計画等												
	根拠法令等												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	平成30年9月台風により被災した公立保育園を復旧し、安全安心な保育環境を整える				
	対象者	公立保育園児	対象者数	617	単位あたりコスト	2.2
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等					
	事業概要	平成30年9月台風により崩落した三和保育園の法面を復旧する。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費		
					0	
					0	
					0	
関連事業						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初			0	0	0
	②補正予算			10,000		
	③流充用額			5,000		
	④繰越額計			△ 15,000	15,000	0
	前年度繰越		0	0	15,000	
	次年度繰越		0	△ 15,000	0	
	一般財源			0	100	0
	国支出金			0	7,500	
	府支出金			0	3,700	
	地方債			0	3,700	
	その他特財			0	0	0
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	/	0.17 / 0	0.17 / 0	
⑤概算人件費			1,360	1,360		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)			1,360	16,360		
⑦執行額			0			
執行率 (⑦/⑥)×100				0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		復旧件数	園	0	0	1	/	1
							/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		工事件数	件	0	0	1	/	1
		単位あたりコスト					/	
	単位あたりコスト					/		

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	安全安心な保育環境の整備のために必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	被災箇所に対し、最も効率的な復旧を行う。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	被災箇所の強靱化を図り、再度の被災を防ぐ。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		災害が多数発生しており、年度内の対応ができなかった。	
今後の課題及び方向性		近年、局地的な豪雨が頻発するようになっており、被災件数も増加している。災害発生の際には、2次被害の発生を防ぎできるだけ迅速に対応する必要がある。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所 見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	市立保育園整備計画推進事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費	会計	一般会計	事業コード	430165	決算付属資料	138	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	平成20年度												
	終了予定年度	平成32年度												
	関連計画等	福知山市立保育園整備計画 公共施設マネジメント計画												
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	保育サービスの拡充や施設の適正規模・配置、運営などについて、公・民の特質を活かし、乳幼児期における子育て支援の充実を図る。										
	対象者	就学前の全児童	対象者数	617	単位あたりコスト	205.8						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	市立保育園のうち統合による施設の集約、あるいは民営化によりより良い保育環境を整備する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		役員費	建築確認手数料							90		
委託料		三和保育園施設改修、旧河東保育園解体に係る実施設計委託料							3,964			
工事請負費		下夜久野保育園改修工事							119,123			
負担金補助及び交付金		上水道口径拡大による追加負担金支出							927			
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
	配当予算	①当初	0	7,344	125,000	78,600	503				
		②補正予算	0	0	0						
		③流充用額	0	0	160						
		④繰越額計	14,500	0	0	0	0				
	前年度繰越			0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	8,100	44	160	0	503				
		国支出金	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0					
		地方債	6,400	7,300	125,000	78,600					
		その他特財	0	0	0	0	0				
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	市立保育園整備計画推進事業(過疎対策)		種類	市債	実績金額	123,000	決算付属資料	46	頁
		特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
	人件費	0.26/0	0.26 / 0	0.23 / 0	0.23 / 0						
⑤概算人件費	2,080	2,080	1,840	1,840							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	16,580	9,424	127,000	80,440							
⑦執行額	8,535	5,778	124,103	0							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	58.9%	78.7%	99.2%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		休・廃止の保育園の処分完了	園	2/6	2/6	3/6	/ 6	8
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		統合・民営化による休園数	園	7/11	7/11	8/11	/ 11	11
		単位あたりコスト		1219.3	825.4	15512.9		
単位あたりコスト					/			

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	就学前人口が徐々に減少するなか保育ニーズは高まっており、より効率的な保育行政を推進のため本事業の必要性は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	統合による施設改修は、事業目的達成に必要な範囲に留め実施し効率性を高めている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	市立保育園整備計画、公共施設マネジメント計画に沿ったものとなっている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	現時点において、実施状況が当初の計画に対し遅延している部分がある。		
今後の課題及び方向性	施設の統合は一定完了したが、統合により休園としている施設について、今後の在り方を決定する必要がある。さらに民営化する施設については、民営化を具体的に進める必要がある。		

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内 容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input checked="" type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	今後、統合により休園としている施設について、在り方を決定する必要がある。また、令和2年度においては、下六人部保育園の民営化に伴う境界確定の費用を計上し、民営化の準備を進める。
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	民間保育所施設整備事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費	会計	一般会計	事業コード	430167	決算付属資料	132	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	平成20年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	民間保育園の増改築、修繕等に対し補助を行うことで保育環境の改善、適正化を図る。									
	対象者	対象者数 _____ 単位あたりコスト _____									
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	民間保育園運営者									
	事業概要	民間保育園の施設改修等に対し、国交付金を受け補助金を民間保育園運営者に支給する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	負担金補助及び交付金	民間保育園運営者が実施する施設改修に対する補助金							30,989		
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	126,934	2,250	16,579	7,161	0				
	②補正予算	26,525	9,648	15,348						
	③流充用額			0						
	④繰越額計	△ 134,295	134,295	0	0	0				
	前年度繰越		0	0	0					
	次年度繰越		0	0	0					
予算と執行の状況	一般財源	2,628	144,693	6,839	2,387	0				
	国支出金	15,036	0	25,088	4,774	0				
	府支出金	1,500	1,500	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	その他特財	0	0	0	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	保育所等整備交付金		種類	国支出金	実績金額	25,088	決算付属資料	16	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.16/0	0.16 / 0	0.18 / 0	0.18 / 0						
⑤概算人件費	1,280	1,280	1,440	1,440						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	20,444	147,473	33,367	8,601						
⑦執行額	19,164	146,193	30,989	0						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	97.1%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		民間認可保育所入所定員	人		1740 / 1740	1790 / 1780	1790 / 1790	/ 1790	1950
				0 /	/	/	/	0	
業績指標	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		民間認可保育所定員充足率	%		113.6 / 105.0	112.0 / 105.0	112.0/105.0	/ 105	105.0
		単位あたりコスト			168.7	1305.3	276.7		
		単位あたりコスト			/	/	/	/	

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	現在も増加傾向にある保育ニーズに対し、保育園在園児の約8割が在園する民間保育園の増改築や修繕に対し補助を行い、量的、質的に適正な保育環境を整備することは重要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	保育園児の約8割が在園する民間保育園について、増改築に対し補助を行うことで、保育ニーズに応じた受入れ枠を確保でき、保育ニーズに応じた効率的な事業となる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	保育園児の約8割が在園する民間保育園の保育環境を整備することで、より多くの保育園児に良好な保育を提供することができ有効性が高い。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	本市には、民間20園、公立9園の認可保育所があるが、公立園の施設整備に対しては国府の補助制度がなく、定員の増加を図るために民間園の施設整備に対して国の補助制度を活用して支援している。 保育の受け皿確保については、全国的に喫緊の課題となっており本市も共働きを希望する世帯の増加とともに、保育ニーズも高まり、申請者数はここ数年で増加している。民間園の協力を得ながら施設整備を進めることができている中で、現在のところ待機児童は発生しておらず、一定の成果を挙げている。		
今後の課題及び方向性	今後も保育ニーズに合わせ、効果的で効率的な事業を推進する必要がある。			

	所見
庁内及び外部による評価（行革担当課記入）	
三次評価（外部評価）（行革担当課記入）	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>老朽した民間保育所施設の改修が見込まれているが、本事業は国庫補助金確定ののちに実施する流れとなるため、当初予算では計上しない。</p> <p>【H30棚卸による見直し状況】年少人口は減少傾向にあるものの、3歳未満児の保育ニーズは増加傾向にあり、今後5年間は保育の受け皿の維持が必要と見込まれる。保育の量の確保のため、施設改修については、必要に応じて対応していく。</p>
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	芦田雅子												
	事業名	福祉医療費(ひとり親)支給事業												
	会計情報	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費	会計	一般会計	事業コード	430301	決算付属資料	108	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	昭和50年												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	福知山市福祉医療給付事業実施要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	ひとり親家庭の児童及びその親に対して医療費を支給し、経済的負担を軽減する。									
	対象者	ひとり親医療受給者	対象者数	1,806	単位あたりコスト	30.1					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	-									
	事業概要	18歳到達以後最初の3月31日までの間にある児童を養育する、別に定められた所得制限額以下のひとり親家庭の親等とその児童の、医療保険各法による医療費自己負担額の全額を公費で負担する。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費							
	旅費	研修費	1								
	需用費	医療受給者証印刷、消耗品費	73								
	役務費	郵送料、医療審査手数料	1,308								
	扶助費	医療費	47,142								
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	57,398	53,558	53,548	51,857	51,274					
		②補正予算			0							
		③流充用額	0	0	△ 566							
		④繰越額計	0	0	0	0	0					
	前年度繰越			0	0	0	0					
		次年度繰越		0	0	0	0					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	28,934	27,014	26,438	26,143	25,669					
		国支出金	0	0	0	0	0					
		府支出金	28,464	26,544	26,544	25,714	25,605					
		地方債	0	0	0	0	0					
		その他特財	0	0	0	0	0					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	福祉医療費助成事業(ひとり親)	種類	府支出金	実績金額	23,289	決算付属資料	22	頁		
		特財名称	福祉医療審査支払手数料(ひとり親)	種類	府支出金	実績金額	531	決算付属資料	22	頁		
	人件費	従事職員数 (正職・嘱託)	0.03/0.70	0.01 / 0.5	0.03 / 0.45	0.03 / 0.45						
⑤概算人件費		1,990	1,330	1,365	1,365							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		59,388	54,888	54,347	53,222							
⑦執行額		49,128	47,912	48,524	0							
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		85.6%	89.5%	91.6%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		期限内に更新手続を行った人	人	706/	779/	713/	/	713	0
				/	/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		更新案内回数	回	1/	1/	1/	/	1	0
		単位あたりコスト		49128.0	47912.0	48524.0			
			/	/	/	/			
			単位あたりコスト						

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府福祉医療助成事業費補助金要綱に基づく事業。 ・医療費を助成することで、ひとり親家庭の経済的負担を軽減することができる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所得制限が設定されており、支援が必要な家庭が対象となっている。 ・医療費助成という性質上、コスト削減や効率化は難しい。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭において医療費の助成は経済的負担を軽減する上で有効な事業である。 ・事業の性質上、成果目標、活動実績が設定しにくい。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		ひとり親家庭の親と子の医療費を助成することで、家庭の経済的負担を軽減することができる。	
今後の課題及び方向性		京都府の補助要綱に基づき、適正に事業を行っていく。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内 容
	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	児童公園維持管理事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉施設費	会計	一般会計	事業コード	430323	決算付属資料	138	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	昭和63年度												
	終了予定年度	平成32年度												
	関連計画等													
	根拠法令等	児童福祉法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市内80箇所の児童遊園の維持管理(点検、整備等)を行うことによって、児童公園周辺に住む就学前児童及びその世帯がいつでも安心して遊ぶことのできる環境を維持する。									
	対象者	就学前児童	対象者数	4222人	単位あたりコスト						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山市シルバー人材センター									
	事業概要	市内約80箇所の児童遊園の維持管理を行う。用務員(安全点検講習会参加者)による各児童遊園に設置された遊具の点検及び業務委託による遊具の精密点検の実施、直接管理地における除草作業、管理する便所の清掃を実施。また、点検結果を受け遊具修繕等を実施する。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		旅費	遊具点検講習会参加旅費							18	
需用費		電気料金、水道料金、修繕用具等購入費用							780		
役務費		廃棄物手数料、遊具撤去料							80		
委託料		草刈業務委託、便所清掃業務委託							523		
負担金補助及び交付金		研修参加負担金							14		
関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	1,478	6,359	2,298	2,248	1,834
		②補正予算	0	0			
		③流充用額					
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越						
		次年度繰越					
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	1,478	6,359	2,298	2,248	1,740
		国支出金	0	0	0		
		府支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		その他特財	0	0	0		94
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	0.16/0	0.16 / 0	0.21 / 0	0.21 / 0		
⑤概算人件費	1,280	1,280	1,680	1,680			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,758	7,639	3,978	3,928			
⑦執行額	1,413	2,430	1,415				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	95.6%	38.2%	61.6%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		事故件数	人	1/0	0/0	0/0	/ 0	0
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		業務委託(修繕、維持管理)件数	園	10/10	5/10	5/10	/ 10	10
		単位あたりコスト		141.3	486.0	353.7		
			/	/	/	/		
			単位あたりコスト					

	項目	評価	評価に対する説明	
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・子育て世代が安心して利用できる場所として、安全な環境を維持する必要がある。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・公共の場であるため、利用者や自治会に負担を求めるのは難しい。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・維持管理する上で活動実績は適当であったと考えられるが、遊具を始めとした器具の老朽化に対応できたとは言えない部分がある。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	市内80箇所の公園の維持管理を行うことにより子育て世代が安心して利用できる環境を維持する。そのために用務員による各児童遊園の遊具点検を行うことで事故を未然に防ぐことを目指している。また、業務委託による精密点検を行い、その結果に応じて遊具の修繕、撤去を決定しており現時点において事故は発生していない。また、草刈業務の委託や用務員による剪定作業を行うことにより児童遊園の状態の維持に努めている。		
今後の課題及び方向性	安心して使える児童遊園を維持するためにも、点検業務は欠かすことができない。現状として、経年劣化による遊具修繕の必要性は高い状況にある。ただし、児童遊園として地域が真に必要なかどうかを見極めた上で修繕だけではなく撤去の実施もする必要がある。			

	所見
二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	引き続き、児童公園の維持管理を行い、児童が家庭の身近な場所で遊び、保護者同士も交流できる安全安心な場所を提供する。児童公園の維持については、地域での管理をしていただくよう勤めている。
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	福祉保健部 子ども政策室												
	作成責任者	横山 尚子												
	事業名	病児保育サービス事業												
	会計情報	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉総務費	会計	一般会計	事業コード	430341	決算付属資料	134	頁
	施策体系	施策コード	050301	施策名	子どもの心豊かな育ちを支える環境をつくる									
	開始年度	平成27年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	-												
	根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	児童の保護者が勤務等により病気等の児童を保育することが困難である場合において、一時的に病児保育を提供することにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成に寄与することを目的とする。									
	対象者	福知山市在住・在勤・在学の保護者の6か月～小学校3年生までの児童	対象者数	3,000	単位あたりコスト	7.0					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等	福知山市									
	事業概要	病気のため集団生活が困難であり、かつ保護者が勤務等のため家庭で保育できない児童を病児保育所で預かる。									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
		賃金	臨時看護師、臨時保育士							7,319	
旅費		研修旅費							34		
需用費		事務用品・保健衛生消耗品・医薬材料費							166		
負担金補助及び交付金		子ども子育て支援交付金							9,256		
扶助費	病児保育利用助成							7			
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	9,670	8,884	8,444	12,770	15,494			
	②補正予算			8,747					
	③流充用額	0	0	1					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越									
予算と執行の状況 (財源内訳(①)④内訳)	一般財源	4,275	4,996	7,559	5,980	5,848			
	国支出金	2,232	1,645	4,564	3,180	4,608			
	府支出金	2,232	1,645	4,564	3,180	4,608			
	地方債	0	0	0					
	その他特財	931	598	505	430	430			
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	子ども・子育て支援交付金	種類	国庫支出金	実績金額	4,558	決算付属資料	16	頁
	特財名称	子ども・子育て支援交付金	種類	府支出金	実績金額	5,624	決算付属資料	24	頁
人件費	0.17/0	0.17 / 0	0.48 / 0	0.48 / 0					
⑤概算人件費	1,360	1,360	3,840	3,840					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	11,030	10,244	21,032	16,610					
⑦執行額	7,601	8,009	16,782						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	78.6%	90.2%	97.6%	0.0%					

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		利用者数	人	207/260	219/260	200/260	/	260
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	利用者数	人	207/260	219/260	200/260	/	260	260
	単位あたりコスト		36.7	36.6	83.9			
	単位あたりコスト		/	/	/	/		

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価（担当課による自己評価）	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	一度利用された人は、その後も繰り返し利用されていることについては一定の評価をすることができる。 就労支援だけでなく、育児支援として必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	市内在住だけでなく、在勤、在学の人でも対象となり、京都ルネスクリニックにおいては午後診察も利用できる。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	保護者のニーズという点では、必要不可欠な事業である。今後、推進するためには先行事例の分析や外部資源の活用についての検討が必要である。 職員の研修や業務交流により内容の充実を図る。 病院業務と兼ねることで効率化を図る。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	×	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>■一度利用された人は、その後も繰り返し利用されているケースもあり、一定の評価をすることができる。</p> <p>■また、「1回のみ」の利用者も増えてきており、事業の周知を評価することができる。</p>	
	今後の課題及び方向性	<p>■平成27年度の開所時から利用人数の推移はない。平成31年1月から市内在住に限定せず、在勤、在学と対象者を拡大し、利用の増加を図っている。</p> <p>■2か所で実施する必要性については今後検討が必要と思われる。</p>		

		所見
庁内及び外部による評価（棚卸し評価）	二次評価（庁内評価） 【行革担当課記入】	
	三次評価（外部評価） 【行革担当課記入】	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	就労支援の一助となるサービスとして、必要不可欠な事業である。今後、保護者のニーズが大きくなることが予想されるため、先行事例の分析や効率的な運営について検討が必要である。
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】